【2024年度 論文発表】

- Honma, K., Honda, Y., Nagase, M., Nakao, Y., Sota, K., Sasanuma, N., ... & Domen, K. (2025). Pre - stroke patient characteristics that influence skeletal muscle quality: A cross - sectional study. *Geriatrics & Gerontology International*.
- Sasanuma, N., Takahashi, K., Eguchi, A., Yamauchi, S., Uchiyama, Y., & Domen, K. (2024). The Assessment and Response of Rehabilitation Professionals to Sudden Deterioration in Symptoms: An Analysis of the National Database in Japan. *Physical Therapy Research*, 27(1), 21-34.
- Umeji, A., Amano, S., Hashimoto, Y., Uchiyama, Y., & Domen, K. (2025). Constraint-Induced Movement Therapy Combined With Anodal Transcranial Direct Current Stimulation and Peripheral Neuromuscular Electrical Stimulation in Poststroke Patients: A Retrospective Study. *Cureus*, 17(2), e79112.
- Yuki, O., Tomoki, N., Kazuki, E., Yuki, U., & Kazuhisa, D. (2025). Long-Term Swallowing Rehabilitation for Muscle-Specific Tyrosine Kinase Antibody-Positive Myasthenia Gravis: A Case Report. *Cureus*, 17(3).
- Eimoto, K., Nagai, K., Nakao, Y., Uchiyama, Y., Domen, K., EIMOTO, K., ... & DOMEN, K. (2024). Swallowing Rehabilitation With Neuromuscular Electrical Stimulation for Sarcopenic Dysphagia: A Case Report. *Cureus*, 16(4).
- 西角暢修, 若杉樹史, 内山侑紀, ... & 道免和久. (2024). 造血幹細胞移植後のステロイド投与は大腿直筋の速筋線維比率の低下と関連する. *理学療法兵庫*, (30), 2024.
- 栄元一記, 南都智紀, 梅地篤史, 若杉樹史, 福永景子, 笹沼直樹, ... & 道免和久. (2024). 倫理的ジレンマが生じた重度嚥下障害患者への対応—人生の最終段階における方針決定—. *日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌*, 28(3), 169-175.

【2023年度 論文発表】

- Honma, K., Honda, Y., Nagase, M., Nakao, Y., Harada, T., Sasanuma, N., ... & Domen,

- K. (2023). Impact of skeletal muscle mass on functional prognosis in acute stroke: A cohort study. *Journal of Clinical Neuroscience*, 112, 43-47.
- Honda, Y., Honma, K., Nishimura, S., Nakao, S., Sasanuma, N., Manabe, E., ... & Domen, K. (2024). Predictors of postoperative physical functional decline at hospital discharge in elderly patients with prolonged intensive care unit stay after cardiac surgery. *Heart & Lung*, 64, 86-92.
 - 柳田亜維, 笹沼直樹, 宮城陽平, 山川誠弥, 瀬尾哲, 白井邦博, ... & 道免和久. (2023). 新型コロナウイルス感染症患者における体位変換時の肺酸素化能と生存転帰の関連性に関する分析. *理学療法学*, 50(3), 69-75.
 - 栄元一記, 中尾雄太, 南都智紀, 笹沼直樹, 内山侑紀, & 道免和久. (2023). 原著 全部床義歯装着の有無が舌圧および舌骨上筋群の筋活動, 嚥下機能に及ぼす影響. *言語聴覚研究*, 20(3), 131-138.
 - TAKEMURA, D., SODA, K., WAKASUGI, S., SASANUMA, N., YOSHIHARA, S., YOSHIHARA, K., ... & DOMEN, K. (2023). キメラ抗原受容体導入 T 細胞療法後にサイトカイン放出症候群が出現したびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫症例に対する理学療法経験. *理学療法兵庫*, (29), 2023.
 - 本田陽亮, 本間敬喬, 梅田幸嗣, 笹沼直樹, 竹田倫世, 内山侑紀, & 道免和久. (2023). 装具療法を併用した理学療法により屋内歩行自立に至った腰仙骨神経切除による下肢麻痺と下肢リンパ浮腫を合併した直腸癌局所再発術後患者の 1 例. *総合リハビリテーション*, 51(10), 1103-1107.

【2024 年度 外部資金獲得】

- 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 「医療職における患者急変時対応能力評価と能力向上トレーニングの開発と検証」
- 日本学術振興会 科学研究費助成事業 奨励研究 「高齢者の頭部挙上筋力評価に基づく新たな嚥下障害予測アルゴリズムの開発」
- 日本学術振興会 科学研究費助成事業 奨励研究 「Virtual Reality 空間での立位姿勢制御の特徴解明」

- ・日本言語聴覚士協会 若手研究コース助成 「吸気筋訓練時における舌骨上筋群および舌骨下筋群筋活動量の検討」

【2023 年度 外部資金獲得】

- ・日本学術振興会 科学研究費助成事業 研究活動スタート支援 「脳卒中患者へのリハビリテーション治療法開発に向けた骨格筋減少の要因解明」
- ・兵庫県理学療法士会 兵庫県理学療法士会研究助成 「造血幹細胞移植に伴うステロイド投与が大腿直筋の筋活動に及ぼす影響」
- ・大阪ガスグループ福祉財団 「高齢者の頭部挙上筋力は誤嚥・喉頭侵入を予測可能か」
- ・古川医療福祉設備振興財団 研究助成 「ジャイロセンサーを用いた急性期脳卒中患者の筋パワー評価～歩行速度へ筋力と収縮速度のどちらが影響を及ぼすか～」

【2024 年度 学会発表】

- ・笹沼直樹. 呼吸療法におけるチーム医療の現状と課題を標す：連携強化のための工夫 理学療法士の立場から. 第 46 回日本呼吸療法医学会学術集会. 2024 年 6 月.
- ・笹沼直樹, 他. The earliest moments of responding to acute deterioration in symptom: An actual circumstances of rehabilitation professions. Resilient Health Care Society Summer Meeting 2024. 2024 年 6 月.
- ・笹沼直樹. 人工呼吸管理. 第 10 回日本呼吸理学療法学会学術集会. 2024 年 9 月.
- ・笹沼直樹, 他. 患者急変時におけるリハビリテーション専門職者の急性期対応の現状分析と対応モデル構築の試み. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 2025 年 3 月.
- ・大島友貴, 他. 嚥下障害が遷延した抗 Musk 抗体陽性 重症筋無力症患者一自

覚的運動強度を用いた負荷量の調整— 第 25 回日本言語聴覚学会. 2024 年 6 月.

- 大島友貴, 他. 反復した嚥下反射惹起訓練と神経電気刺激療法の併用により嚥下機能が改善したサルコペニアの嚥下障害症例. 第 48 回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会. 2025 年 2 月.
- 菅野恭平, 他. 脊椎手術後症候群症例に対する脊髄刺激療法と理学療法の効果. 第 54 回日本慢性疼痛学会. 2025 年 2 月.
- 本間敬喬, 他. 急性期脳卒中患者の入院時 Phase Angle 低下に寄与する要因の探索: 横断研究. 第 22 回日本神経理学療法学会学術集会. 2024 年 9 月.
- 西角暢修, 他. 造血幹細胞移植後の立ち上がり能力低下に影響する因子はステロイド総投与量である. 第 7 回日本がん・リンパ浮腫理学療法学会. 2024 年 11 月.
- 西角暢修, 他. 同種造血幹細胞移植患者においてステロイド総投与量は立ち上がり動作の困難さと関連する. 第 47 回日本造血免疫細胞療法学会. 2025 年 2 月.
- 西角暢修, 他. 造血幹細胞移植後のステロイド投与は大腿直筋の速筋線維比率の低下と関連する. 日本物理療法合同学術大会 2025. 2025 年 2 月.
- 西角暢修, 他. 造血幹細胞移植に伴うステロイド投与が大腿直筋の筋活動に及ぼす影響. 第 35 回兵庫県理学療法学術大会. 2024 年 9 月.
- 瀬尾哲, 他. 呼吸指標に基づいた離床が奏功した抗 MuSK 抗体陽性重症筋無力症クリーゼの一症例. 第 22 回日本神経理学療法学会学術大会. 2024 年 9 月.
- 栄元一記, 他. 頭部挙上筋力と嚥下障害の重症度および嚥下動態との関連について. 第 25 回日本言語聴覚学会. 2024 年 6 月.
- 栄元一記. 踏み出してみよう! 認定言語聴覚士への道. 第 1 回兵庫県言語聴覚学会. 2025 年 2 月.

- ・梶原和久, 他. 足関節捻挫を契機に発症した CRPS 患者に対する VR 療法の経験. 第 54 回日本慢性疼痛学会. 2025 年 2 月.
- ・佐東健, 他. 動作に伴う筋痛や疲労の軽減により ADL 拡大を図った急性期皮膚筋炎患者の一例. 第 58 回日本作業療法学会. 2024 年 11 月.
- ・附田紘介, 他. 呼吸機能が低下した Duchenne 型筋ジストロフィー児に対し術前から呼気訓練を行った症例. 第 11 回日本小児理学療法学会学術大会. 2024 年 11 月.
- ・松尾泰知, 他. 全人工股関節置換術後に片麻痺を呈した脱臼リスク患者に装具療法が奏功した一例. 第 51 回日本股関節学会. 2024 年 10 月.
- ・松尾泰知, 他. 免疫グロブリン G4 関連疾患由来の急性 StanfordA 型大動脈解離に人工血管置換術を行った患者への理学療法経験. 第 10 回日本心臓リハビリテーション学会近畿地方会. 2025 年 2 月.
- ・松尾泰知, 他. ICU-acquired weakness を合併した肺胞出血を伴う抗好中球細胞質抗体関連血管炎患者に対する理学療法経験. 第 64 回近畿理学療法学会学術大会. 2025 年 2 月.
- ・松尾泰知, 他. 頸髄損傷患者に対する排痰補助装置と多職種人工呼吸器離脱に奏功した一症例. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 2025 年 3 月.
- ・長瀬雅弘, 他. 急性期脳卒中患者における初回離床時基本動作能力と退院時自立歩行獲得の関連についての検討. 第 22 回日本神経理学療法学会学術大会. 2024 年 9 月.
- ・宮城陽平, 他. 食道癌術後に ICU-AW を発症し運動耐容能改善に難渋した一例 -下肢疲労感と筋酸素飽和度に着目して-. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 2025 年 3 月.
- ・山川誠弥, 他. 早期リハビリテーション治療を施行し ADL 自立に至った重度の気道損傷と肺炎を合併した一例. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 2025 年 3 月.

- ・ 田所智宏, 他. 主観的・客観的指標を用いた課題設定により歩行機能の改善に至った感覚性運動失調の一症例. 第 35 回兵庫県理学療法学術大会. 2024 年 9 月.
- ・ 田所智宏, 他. 高強度インターバルトレーニング(HIIT)を実施し運動耐容能が改善した心大血管術後患者の一例. 日本心臓リハビリテーション学会第 10 回近畿支部地方会. 2025 年 2 月.
- ・ 梅地篤史, 他. 皮膚慢性 GVHD によって可動域制限を呈していた患者に対する外来作業療法の実施. 第 47 回日本造血・免疫細胞療法学会. 2025 年 3 月.
- ・ 藤田紘平, 他. 化学療法後の上肢使用困難感と破局的思考を認めた中枢神経系原発悪性リンパ腫患者への介入経験. 第 58 回日本作業療法学会. 2024 年 11 月.
- ・ 大柿風央, 他. Constraint-induced movement therapy を受けた脳卒中片麻痺患者における麻痺側上肢活動量の変化の検討. 第 58 回日本作業療法学会. 2024 年 11 月.
- ・ 山本海遠, 他. Virtual Reality Training と ADL 指導により ADL の上肢使用頻度が向上した慢性的な帯状疱疹後神経痛の一症例. 第 8 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2024 年 11 月.
- ・ 中岡真子, 他. 周産期心筋症による心不全患者に対し多職種での支援と患者教育により育児活動が可能となった一例. 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. 2024 年 7 月.
- ・ 山内真哉, 他. 当院におけるリハビリテーション実施中の意識・呼吸・循環に関するインシデントの向と対策についての検討. 第 19 回医療の質・安全学会学術集会. 2024 年 11 月.
- ・ 山内真哉, 他. 透析患者におけるリハビリテーションの実状と課題. 第 15 回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会. 2025 年 3 月.
- ・ 柳田亜維, 他. ICU-AW を呈した混合性結合組織病患者の身体機能における長期経過の報告. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 2025 年 3 月.

- ・的場涼太郎, 他. 潰瘍性大腸炎術後に ICU 関連筋力低下および集中治療後症候群を発症し, 包括的アプローチで ADL 自立に至った症例. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 2025 年 3 月.
- ・黒瀬拓也, 他. SPPB 評価に基づく至適運動強度及び運動種目の適用が奏功した PICS 併存心臓血管外科の一症例. 第 52 回日本集中治療医学会学術集会. 2025 年 3 月.
- ・岸雪枝, 他. 新たな精神科作業療法の方法論: 作業療法の意義と価値を再考する 「チームの中での作業療法士の視点や機能ー強迫症の治療支援や精神科リエゾンチームでの経験から」. 第 58 回日本作業療法学会. 2024 年 11 月.
- ・岸雪枝. OT にとって大切な技術〜作業療法士は、個人的経験から得られる技術をどう構築し、伝承するのか? 「あなたを知ることわたしを知ること」. 日本うつ病作業療法研究会 第 4 回学術大会. 2024 年 9 月.

【2023 年度 学会発表】

- ・宍戸保夫, 他. 起立性低血圧を呈した頸髄損傷患者に対する食事動作に着目した作業療法経験. 第 13 回日本リハビリテーション栄養学会. 2024 年 3 月.
- ・長瀬雅弘, 他. 急性期脳梗塞患者における低骨格筋量が退院時基本動作能力に与える影響. 第 63 回近畿理学療法学術集会. 2024 年 2 月.
- ・西角暢修, 他. 造血幹細胞移植に伴うステロイド投与が大腿直筋の筋活動に及ぼす影響. 第 35 回兵庫県理学療法学術大会. 2023 年 6 月.
- ・西角暢修, 他. 造血幹細胞移植後のステロイドミオパチーに対する機能的電気刺激により段差昇降動作が改善した一例. 日本物理療法合同学術大会 2024. 2024 年 1 月.
- ・西角暢修, 他. 造血幹細胞移植に伴うステロイド投与が身体パフォーマンスに及ぼす影響. 第 46 回日本造血・免疫細胞療法学会. 2024 年 3 月.
- ・栄元一記, 他. 頭部挙上筋力は喉頭蓋谷・梨状窩の咽頭残留と関連する. 第 47

回日本嚥下医学会総会ならびに学術講演会. 2024 年 2 月.

- ・黒瀬拓也, 他. 性格特性を生かして多職種で包括的支援を行った好酸球性心筋炎の一例. 日本心臓リハビリテーション学会 第 9 回近畿支部地方会. 2024 年 2 月.
- ・黒瀬拓也, 他. COVID-19 関連性脊髄炎患者に対する理学療法経験. 第 21 回日本神経理学療法学会学術大会. 2023 年 9 月.
- ・浜名拓也, 他. ST 主導による多職種連携にて, 速やかな気管カニューレの抜去に至った一症例. 第 7 回日本リハビリテーション医学会秋季学術. 2023 年 11 月.
- ・本田陽亮, 他. 心臓外科手術を受ける高齢患者に対する術前からはじめるプレハビリテーションの効果-3 症例の検討. 第 29 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会. 2023 年 7 月.
- ・高戸恵, 他. 湿性嘔声の聴覚的フィードバックにより代償手技が獲得できた中咽頭癌に伴う嚥下障害患者. 第 60 回日本リハビリテーション医学会学術集会. 2023 年 6 月.
- ・松藤隆広, 他. 術後誤嚥性肺炎を発症した食道癌症例—肺炎の要因の推測とその対策について—. 第 74 回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会. 2023 年 11 月.
- ・的場涼太郎, 他. 運動誘発性低酸素血症が遷延した重症 COVID-19 肺炎後の一症例. 日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会 2023. 2023 年 9 月.
- ・岸雪枝, 他. 自殺企図のため搬送された 10 代患者へチーム介入を行った一例. 第 57 回日本作業療法学会. 2023 年 11 月.
- ・大柿凧央, 他. 意志伝達装置を早期導入した筋萎縮性側索硬化症患者の 1 例. 第 7 回日本リハビリテーション医学会秋季学術. 2023 年 11 月.